

# 心友会創立37周年記念大会



**日**本の伝統芸能の一つ詩吟。どこかで「え～あ～」と語尾をのぼしている歌声を聞いたことはありませんか？それは漢詩や和歌などを独特の節回しで吟じているのです。美しい日本語の朗読に特有のメロディを加え詩情を表現する「詩吟」を楽しむ『心友会』を紹介します。

会の発足は37年前。当初は島地区にあるお寺に近所の5～6人が集まって行われていました。家事や農作業の合間に軽い気持ちで始めたものが、口コミや仲間同士の勧誘で人数が増え、ピーク時はメンバーが50名にもふくれあがりました。

詩吟には、一人で吟ずる独吟と、大勢で一緒に吟ずる合吟があります。昇段審査もあり、上達することに雅号が与えられます。月2回の活動のうち第2日曜日はメンバーだけで行う練習会、第3日曜日は月例会で、この日は講師の西澤先生に稽古をつけていただきます。毎月課題曲が出され、メンバーは曲を録音して、それぞれが自宅に持ち帰って練習をし

## サークル CIRCLE ZUKAN 鑑

### 第38回 詩吟サークル 『心友会』

- ①活動歴 37年
- ②年齢層 40代～90代の男女
- ③活動場所 コミュニティプラザ第2研修室
- ④活動時間 第2・3日曜日、9:00～17:00
- ⑤代表者 大木均（おおぎひとし）
- ⑥連絡先 ☎76-5711

ます。また、年間の活動として、2月にコンクール、5月には発表会が東京にて行われます。6月には会の発足を記念しての大会。この日は大会終了後、一泊旅行に出かけるのが慣習です。そして10月は吟詠大会、11月には芸能発表大会と練習の成果を発揮する場が何度もあり、舞台で

の緊張感や昇段審査への取り組みが、メンバーの励みとなっています。

詩吟は、年配の方が楽しむ趣味というイメージがあるかもしれませんが、最近ではインターネットなどで若者にも注目されているのです!!若い人には声の張り、艶などの魅力がありますが、年数を重ねないと出せない味・佐び・寂びもあり、年齢に関係なく誰でも楽しめるのが詩吟の魅力です。

大きな声で歌うことは健康づくりにも一役かっています。何より「楽しむことが大切」と、代表の大木さん。メンバーの出席率が良いことが、詩吟の楽しさの証です。心友会では一緒に詩吟を楽しむ方を募集しています。気軽に1曲、吟じてみませんか？



## 編集 後記

★「かやぶき屋根のふき替え  
工事をやっているよ」との  
情報をいただき「それは珍  
しい」と向かったのは、築

百五十年にもなるという南玉造内野の飛ヶ谷さん宅。細い路地を入ると、目の前に最近では本当に珍しい「かやぶき屋根」の家が現れました★早速お邪魔してみると、2人の職人さんが、竹で組まれた足場の上で熱心に作業をしていました。2人とも匝瑳市在住ということで、多古町にも知り合いが多いとのこと。しかし、お互い80歳を超えるため、最近の後継者不足が悩みの種…と話してくれましたが、特徴ある専用のハサミを使って丹念に仕上げていくその技術、休憩中も道具の手入れを怠らないその姿は、まさに「職人技・職人魂」そのもの！★最近では洋風の家が多くなり、なかなかお目にかかれなくなりました「かやぶき屋根」の家。そのふき替え工事に立ち会うことができたこと。そして熟練された職人さんの「技や心」に触れることができたこと。とても貴重で充実した時間を過ごすことができました。

